

ザックかっついて

3月定例山行

3月3日 極楽寺山

参加者 10名

CL 熊野 SL 三重典

川村、円山、石倉、坂井

三重成、竹野弘、堂垣内、梶野

コースタイム

広島駅 8:20⇒廿日市駅 8:45→

登山口 9:10→山門 11:10→山頂 11:25→蛇の池 11:50～昼食～12:40→

アルカディアビレッジ（入浴）15:00⇒廿日市駅 15:34⇒広島駅 16:10



○

寒くなるという天気予報通りにとっても寒かった。蛇の池の側のあずまやで昼食をとったがあまりの寒さに手がかじかむ。三重さん差し入れの生姜湯に皆温まり、お弁当を頂く。

早々に引き上げアルカディアビレッジの温泉に急ぐ。ゆっくりお湯に入りすっかり温まり、3時発のバスで帰る。

寒い日ではあったが雨にもならず温泉に入った事は良かった。

鶯の声を聞きました。

（記 熊野千鶴子）

○

このところ暖かい日が続いたが、今日は冬に逆戻りの予想にしっかり着込んで出かけた。

登山口では早くも二枚も脱ぐ暖かさ。この山は昭和30年代に一度登ったきりの山だ。

夏の九重山合宿前の訓練山行でリュックの重量が軽すぎたのか石を入れられ、途中から鼻血を出しながら登った記憶があ

る。今日改めて登ってみると登山道は歩きやすいし、そんな大変な所はない。若かったのに余程体調が悪かったのか、急に荷が重くなったからか、極楽寺山と云うけれど極楽なもんか、と思いながら一步一步登ったこと等が思い出された。

原コースと平良コースの分岐点を少し登ると岩の上に大日如来が迎えてくれた。山門奥の三体のお地藏さんの前の鉢では厚い氷が張っている。約2時間で本堂へ。展望台からの瀬戸内は素晴らしい。ここの手水鉢も厚い氷。蛇の池で食事となったが寒さに凍えた。暖かい生姜湯が体を温めてくれた。

さくらの里芝生広場では全面と云っていい程見事に猪に掘り返され、まるで耕運機でたがやした様だ。この一帯は、すっかり観光地のように様変わりしていてびっくりした。

帰りはアルカディアビレッジで冷えた体を温めて帰った。久しぶりのこの山と再会にすっかり今昔の感をぬぐえない。

（記 三重典子）